事例No.	2544
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	株式会社鹿渡島定置

事例区分	地域活性化

タグ	・人材確保・育成 ・関係人口 ・移住定住

事例種類	人材確保・育成

事例内容・タイトル

株式会社鹿渡島定置

出典

平成26年度ふるさとづくり大賞事例集

大　賞

株式会社鹿渡島定置　　石川県七尾市

概　要



魚価の低迷等、漁業の操業環境が厳しい状況において、単に魚を獲るだけではなく、付加価値を付けるため、魚の鮮度を長く維持できる「神経締め」等の先進的な技術を導入し、インターネットを活用した直接販売を行うとともに、加工施設を設け、厄介者扱いされていた海藻を「海のじねんじょ」という人気商品にするなど、６次産業化により収益を伸ばし、地域の雇用創出に貢献している。

また、漁業従事者の高齢化が課題となっている中、見て覚える昔ながらの風習から脱却し、作業のマニュアル化や社員研修の開講等により、海外からの研修生を含む若手後継者の育成に取り組むとともに、台湾など海外への技術の伝授にも貢献している。また、昇格には立候補制を導入するなど実力主義の導入により、３０歳代の船頭、２０歳代の社員８名を含む社員１５名の平均年齢が３４歳と、若い社員の多い活気ある会社である。

評価された点



・漁業継続者の確保と環境保全、日本が世界に向けて情報発信すべき「次世代型産業振興策」でもある。若者の雇用場として、より良い労働環境づくりに努力しながら、「夢のある成長分野」として、新しい取り組みを続けている。高く評価。
・漁業従事者の高齢化が課題となる中、いち早く「獲るだけ」の漁業から、先進的な鮮度管理の仕組みの導入、新たな加工技術の開発、六次産業化等によって、漁獲物の付加価値を高め、販路拡大に成功してきた。漁業を若者にも魅力ある働き場にして県外からの移住者を増やしたり、海外の漁業者支援も進めるなど、日本漁業に希望の光をもたらす取組みとして高く評価される。
・伝統漁法を維持継承するだけでなく、海外とも連携して地場産業に貢献している。
・新技術の取得、６次産業化、後継者育成と横断的な事業に取り組んでいる。
・若い人を常時受け入れられる体制づくりが地域に新しい夢と元気をもたらすと思います。大きな貢献をしている。
・全国の漁業事業者の参考になる事例。事業拡大のみでなく、移動販売車を導入するなど、地域へのきめ細やかな目配りも評価できる。
・国内外の研修を受け入れ、伝統的漁法の継承に力をいれている点は特に評価できる。